

平成30年度

公益財団法人 舞鶴市花と緑の公社の経営状況を説明する書類

(事業の計画に関する書類)

目 次

1. 平成30年度事業計画書 1
2. 平成30年度収支予算書（損益計算） 4

1. 平成30年度事業計画書

自 平成30年 4月 1日

至 平成31年 3月31日

1 基本計画

公益財団法人舞鶴市花と緑の公社は、市民と協力のもと、緑化の推進や自然の保全を行い、その普及啓発により豊かな花と緑に彩られた美しいまちづくりを推進し、市民の健全な心身の育成と快適な生活環境づくりに寄与するため、平成30年度において以下の事業に取り組みます。

2 事業計画

(1) 公益目的事業

ア 緑化普及啓発事業

緑化普及啓発及び民有地の緑化やその保全を図るために次の事業を行う。

(ア) 各種展示会の開催

ツバキ展、春の山野草展、アジサイ展、秋の山野草展等を開催する。

(イ) 「花と緑」の情報発信

ホームページ、広報まいづる、情報誌等により、舞鶴自然文化園を中心とした展示会、イベント、講習会等の広報や、緑化推進PR冊子等を配布し、「花と緑」に関する情報発信を行う。

(ウ) 各種講習会の実施

市民を対象として、寄せ植え教室などの講習会を実施するとともに、各種団体等からの要請による出前講座を実施する。

(エ) 舞鶴自然文化園の四季写真展の開催

舞鶴自然文化園の四季折々の魅力をアピールするため、同園を題材とした写真展を開催する。また、入選作品を中心にカレンダーを作成し、緑化普及啓発及び来園者の増加を図る。

(オ) 花苗・花の種子等の配布

民有地緑化支援の一環として、花苗や花の種子等の配布や提供を行う。

イ 緑のリサイクル事業

資源の循環型システムの構築を目的とする緑のリサイクル事業として、次の事業を行う。

- (ア) 公園等から発生した木屑（剪定枝等）をチップ化の後、発酵させて、リサイクル堆肥を作製し、花壇等の土壌改良材として活用するほか、市民に配布する。
- (イ) 舞鶴自然文化園等の刈取った草や落葉を発酵させて、リサイクル堆肥を作製し、花壇等の土壌改良材として活用する。

ウ 貴重希少種保存事業

舞鶴自然文化園には、国内外から収集された、原種をはじめとする貴重なツバキが数多く育成されており、これらの適正な維持管理を行うとともに、貴重な動植物の適正な維持保存を図るために次の事業を行う。

- (ア) ツバキの原種や希少種の維持保存管理を行う。
- (イ) 舞鶴自然文化園内の貴重動植物の環境保護を行う。
- (ウ) 絶滅危惧種「オオキンレイカ」の維持保存管理を行う。

エ 自然体験活動事業

身体や五感を使い自然と関わることにより、感性を豊かにし、青少年の豊かな人間性を培う一助となるために次の事業を行う。

- (ア) 舞鶴自然文化園等において、ネイチャーゲームやネイチャーガイド等の自然体験活動を行う。
- (イ) 小学校等の自然学習や自然体験活動を支援する。
- (ウ) 各種自然活動団体と協働し、舞鶴自然文化園の施設を利用して、自然とふれあい、自然の恵みを実感できる「自然とのふれあいプログラム」を実施する。

*自然とのふれあいプログラム

- ・山野草観察・星空観察などの自然観察会
- ・各種団体の自然体験に関する諸行事への支援・協働

オ 花のあるまちづくり事業

市内の公共施設等に四季折々の花で潤いのあるまちづくりを市民とともに展開するために次の事業を行う。

- (ア) 公共施設などの花壇の植替え及び維持管理を行う。
- (イ) ハンギングバスケットを街路等に整備設置し、植替え及び維持管理を行う。
- (ウ) 市内公共施設及び公的団体が主催するイベント等において、関係機関と連携し、プランター等を設置し、市民や来訪者に快適で潤いのある空間を提供する。

カ 高齢者・障害者自立支援事業

高齢者や障害者に働く楽しみを実感できる場を提供するために次の事業を行う。

- (ア) 高齢者団体等に舞鶴自然文化園や花壇等の除草業務等を依頼する。
- (イ) 障害者福祉施設に椿油精製に係る椿の実の採取作業を依頼する。

上記の公益目的事業達成のため、市民の憩いの場、自然とのふれあいの場、レクリエーションの場である舞鶴自然文化園を誰もが快適に利用できるよう、指定管理者として適切な維持管理及び運営を行う。

(2) 収益事業

ア 販売事業

花木苗や椿油及び、ツバキまつり・アジサイまつりにおける関連商品等の販売を行う。

イ 喫茶店事業

舞鶴自然文化園において、喫茶店の営業を行い来園者のサービス向上を図る。

2. 平成30年度 収支予算書（損益計算）

自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日

(単位:円)

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
I 一般正味財産増減の部				
1. 経常増減の部				
(1) 経常収益				
基本財産運用益			2,000	2,000
基本財産受取利息			2,000	2,000
特定資産運用益				0
特定資産受取利息				0
事業収益	9,295,000	3,000,000		12,295,000
自然文化園指定管理料収益	2,695,000			2,695,000
受託事業収益	120,000			120,000
販売収益		2,000,000		2,000,000
喫茶店収益		1,000,000		1,000,000
入園料収益	6,180,000			6,180,000
手数料収益				0
実費徴収金収益	300,000			300,000
受取補助金等	57,023,800	2,766,500	10,626,700	70,417,000
公社運営費補助金	24,796,800	2,766,500	10,626,700	38,190,000
公共施設管理運営費補助金	22,787,000			22,787,000
花まち事業補助金	9,440,000			9,440,000
雑収益	0			0
受取利息				0
雑収益				0
経常収益計	66,318,800	5,766,500	10,628,700	82,714,000
(2) 経常費用				
事業費				
役員報酬	0	0		0
給料手当	40,764,000	2,370,000		43,134,000
法定福利費	6,819,800	396,500		7,216,300
福利厚生費	189,000	13,000		202,000
旅費交通費	30,000	0		30,000
会議費	5,000	0		5,000
通信運搬費	185,000	15,000		200,000
減価償却費	143,860	0		143,860
消耗什器備品費	250,000	50,000		300,000
消耗品費	6,790,000	60,000		6,850,000
修繕費	485,000	10,000		495,000
印刷製本費	1,430,000	200,000		1,630,000
燃料費	739,000	50,000		789,000
光熱水料費	1,714,000	30,000		1,744,000
賃借料	285,000	0		285,000
保険料	221,000	0		221,000
諸謝金	200,000	0		200,000
租税公課	44,000	120,000		164,000
支払負担金	0	0		0
手数料	919,000	40,000		959,000
委託費	5,623,000	0		5,623,000
報償費	100,000	0		100,000
商品仕入費	0	1,000,000		1,000,000
原材料費	0	400,000		400,000
棚卸損失	0	30,000		30,000
事業費計	66,936,660	4,784,500	0	71,721,160

科目	公益目的事業会計	収益事業等会計	法人会計	合計
管理費				
役員報酬			400,000	400,000
給料手当			4,266,000	4,266,000
法定福利費			713,700	713,700
福利厚生費			260,000	260,000
退職金積立掛金			144,000	144,000
役員損保			100,000	100,000
旅費交通費			80,000	80,000
会議費			10,000	10,000
通信運搬費			552,000	552,000
減価償却費			217,551	217,551
消耗什器備品費			0	0
消耗品費			700,000	700,000
修繕費			330,000	330,000
印刷製本費			0	0
燃料費			400,000	400,000
光熱水料費			450,000	450,000
賃借料			250,000	250,000
保険料			130,000	130,000
租税公課			33,000	33,000
支払負担金			173,000	173,000
手数料			445,000	445,000
委託費			668,000	668,000
雑費			50,000	50,000
管理費計			10,372,251	10,372,251
経常費用計	66,936,660	4,784,500	10,372,251	82,093,411
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 617,860	982,000	256,449	620,589
基本財産評価損益				0
評価損益等計	0	0	0	0
当期経常増減額	△ 617,860	982,000	256,449	620,589
2. 経常外増減の部				
(1) 経常外収益				
経常外収益	0	0	0	0
経常外収益計	0	0	0	0
(2) 経常外費用				
経常外費用	0	0	0	0
経常外費用計	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0
他会計振替額	0	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 617,860	982,000	256,449	620,589
一般正味財産期首残高	△ 2,759,913	3,785,000	△ 762,235	262,852
一般正味財産期末残高	△ 3,377,773	4,767,000	△ 505,786	883,441
II 指定正味財産増減の部				0
(1) 収益				0
(2) 費用				0
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	15,000,000	0	20,000,000	35,000,000
指定正味財産期末残高	15,000,000	0	20,000,000	35,000,000
III 正味財産期末残高	11,622,227	4,767,000	19,494,214	35,883,441